玩式の推賞

描かれた「私」からの出発

池原 清子 IKEHARA Kiyoko

久場 とよ KUBA Toyo

中島 イソ子 NAKAJIMA Isoko

西村 立子 NISHIMURA Ritsuka

上原 よし UFHARA Yoshi

砂川 喜代 SUNAGAWA Kiyo

石垣 克子 ISHIGAKI Katsu

ローラ・キナ Laura KINA

エミリー・ハナコ・ Emily Hanako MOMOHAF

喜屋武 千恵 KYAN Chie

山川 さやか YAMAKAWA Sayaka

遠藤 薫 ENDO Kaori

胡宮 ゆきな KOMIYA Yukina

泉川 のはな IZUMIKAWA Nohana

寺田 健人

仁添 まりな NIZOF Marina



エミリー・ハナコ・モモハラ 《パイナップル・アップサイド・ダウン・ケーキの記号論》 2018 年 Emily Hanako MOMOHARA "Semiotics of a Pineapple Upside Down Cake" 2018

2021年 11 / 3 [水] 2022年 1 / 16 [日] 沖縄県立博物館・美術館 企画ギャラリー1・2 Exhibition Gallery, Okinawa Prefectural Museum and Art Museum

あなたの沖縄に出会う 沖縄県立博物館・美術館 Okinawa Prefectural Museum and Art Muse

9 時~18 時(金・土曜日は 9 時~20 時) ※入場は閉館の 30 分前まで 休館日:毎週月曜日、年末年始、2022 年 1 月 11 日(火) ※ただし 1 月 10 日(月)は開館 Hours: 9:00-18:00 (Open until 20:00 on Fridays and Saturdays) *Last entry 30 minutes before closing. Closed: Every Monday, New Yaer's holiday, Tue. Jan. 11, 2022. *Mon. Jan. 10, 2022 is open.









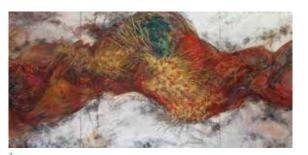


- 1. 仁添まりな《人魚塚》2018年
- 2. 遠藤薫《 Molotov cocktail / Coke / Okinawa / 1945 》 2021 年
- 喜屋武千恵《胸中の華》1994年
- 寺田健人《公園、娘》2021年
- 5. 胡宮ゆきな《鳩銃》2021年

9. 砂川喜代《無題》1984年

- 6. 泉川のはな《ソテツ柄のシャツ》2015年
- 7. ローラ・キナ《ハジチ》2015年
- 8. 石垣克子《ライカム交差点からの眺め》2017年







沖縄に生まれ、あるいは沖縄にゆかりのある16人の作家の作品を紹介します。

This exhibition introduces the works of 16 artists who were born in or have connections to Okinawa.

アジア諸国と交易をおこなっていた琉球王国時代から、 沖縄は独自の文化を形成してきました。しかし、日本の 一部となった後の1932年、沖縄出身の久志芙沙子の小説 『滅びゆく琉球女の手記(原題は「片隅の悲哀」)』が婦人 公論に掲載されると、ハジチなどの習俗に対する表現を めぐり、在京の沖縄県学生会から抗議が起こり、未完の ままとなりました。

本展は、89 年前に久志がすくった「弱者への差別や偏見」 という問題を 21 世紀の今日に受け止め、表現の限界に迫 る方法論を実践するアーティストを取り上げます。沖縄 系ハワイ移民をルーツに持つアメリカの作家や 1977 年に 発足した沖縄女流美術家協会の作家、沖縄県立芸術大学 などで学んだ作家の作品など、約50点を展示します。沖 縄美術の多文化的な側面と可能性を感じていただき、アー トの新たな展開を楽しんでいただけることと思います。

Since the time of the Ryukyu Kingdom which traded with Asian countries, Okinawa has developed its own unique culture. However, in 1932, after becoming a part of Japan, the novel "Perishing Ryukyu Women's Memoirs" (originally titled "Sadness in a Corner") by Okinawan-born KUSHI Fusako was published in Fujin Koron, and was left unfinished due to protest against its expression of Haiichi and other customs from the Okinawa Prefectural Student Association in Tokvo.

This exhibition features artists who have taken up the issue of "discrimination and prejudice against the weak" that KUSHI tackled 89 years ago, and are now practicing a methodology that approaches the limits of expression in the 21st century. The exhibition features approximately 50 works by American artists with Okinawan Hawaiian roots, artists of the Okinawa Women Artists Association established in 1977 and artists who studied at the Okinawa Prefectural University of Arts.

We hope that you will be able to feel the multicultural aspects and possibilities of Okinawan art and enjoy the new developments in art.

【観覧料 Fee】

一般	Adult	¥ 1,100	(¥ 880)
高校・大学生	H. S. & Col. and Univ. Student	¥ 500	(¥ 400)
小・中学生	E. S. & J. H. S. Student	¥ 200	(¥ 160)

※()内は前売り・20 名以上の団体料金

- ※障がい者手帳をお持ちの方、および介助者の方は当日料金の半額
- * Prices shown in () indicate advanced and group (more than 20 persons) discount tickets.
- * 50% discount for persons with disabilities (with presentation of the physical disability certificate) and one caretaker.

【プレイガイド】

ミュージアムショップゆいむい(沖縄県立博物館・美術館内) ローソンチケット(Lコード 81618)

【関連催事】会期中に関連催事を予定しています。 詳しくは当館ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】

〒900-0006

沖縄県那覇市おもろまち3丁目1番1号

主催 沖縄県立博物館・美術館

(一財)沖縄美ら島財団

(一社)沖縄県美術家連盟、沖縄県文化協会、那覇市文 化協会、沖縄女流美術家協会、沖縄県造形教育連盟、 NHK沖縄放送局、沖縄テレビ放送、琉球放送、琉球朝 日放送、エフエム沖縄、ラジオ沖縄、沖縄タイムス社、 琉球新報社、エフエム那覇、FM レキオ、(一財)沖縄 観光コンベンションビューロー、NPO 法人沖縄県立 美術館支援会 happ(順不同)

企画協力 居原田 遥 (インディペンデント・キュレーター)

【ご来館のみなさまへお願い】

- ・発熱や風邪、体調がすぐれないお客様は来館をお控えください。
- ・来場の際には、マスクの着用をお願いいたします。
- ・こまめな手洗い・手指消毒にご協力ください。



